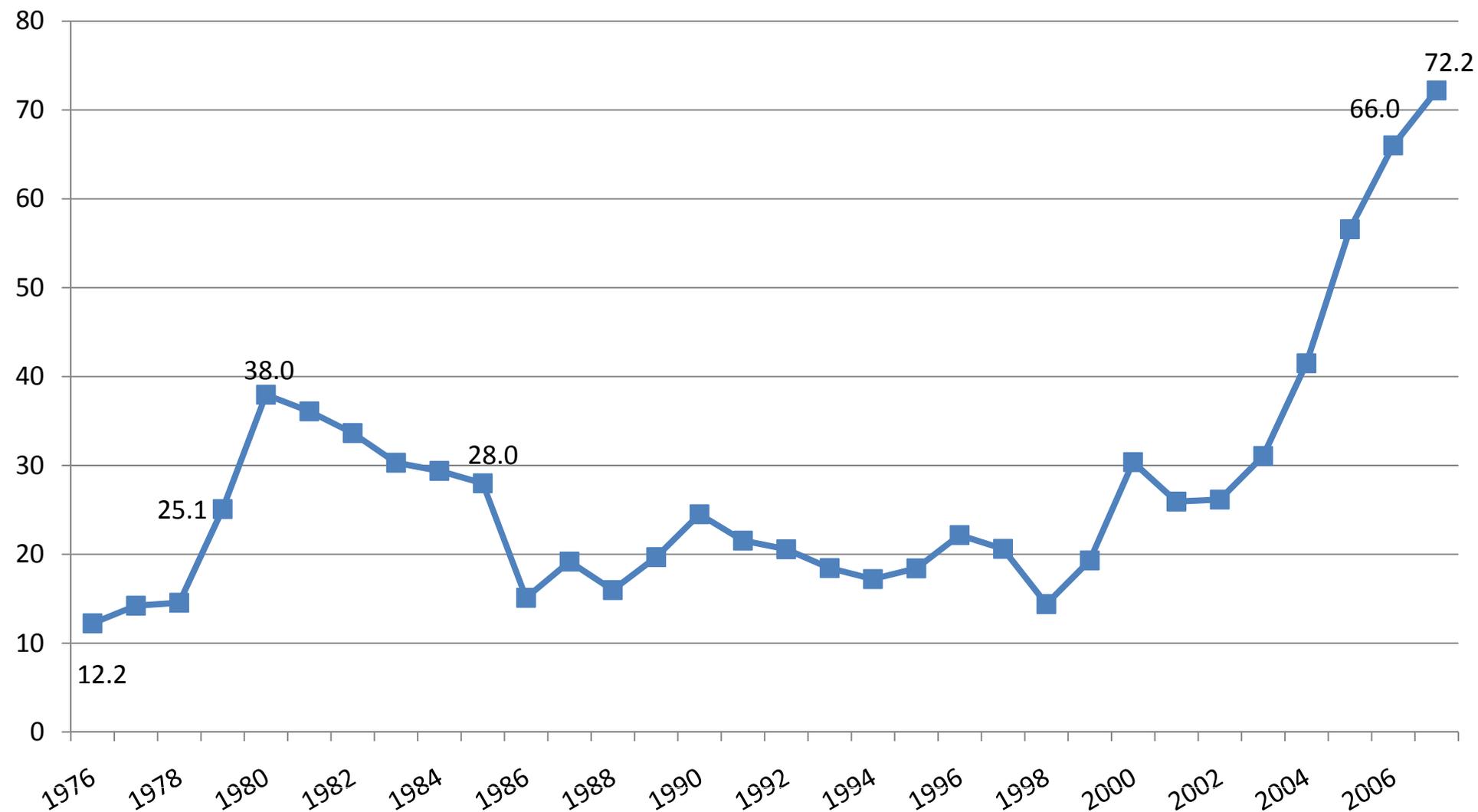


5. 現下の経済状況について

原油(WTI)価格 年次推移(1976年~2007年)

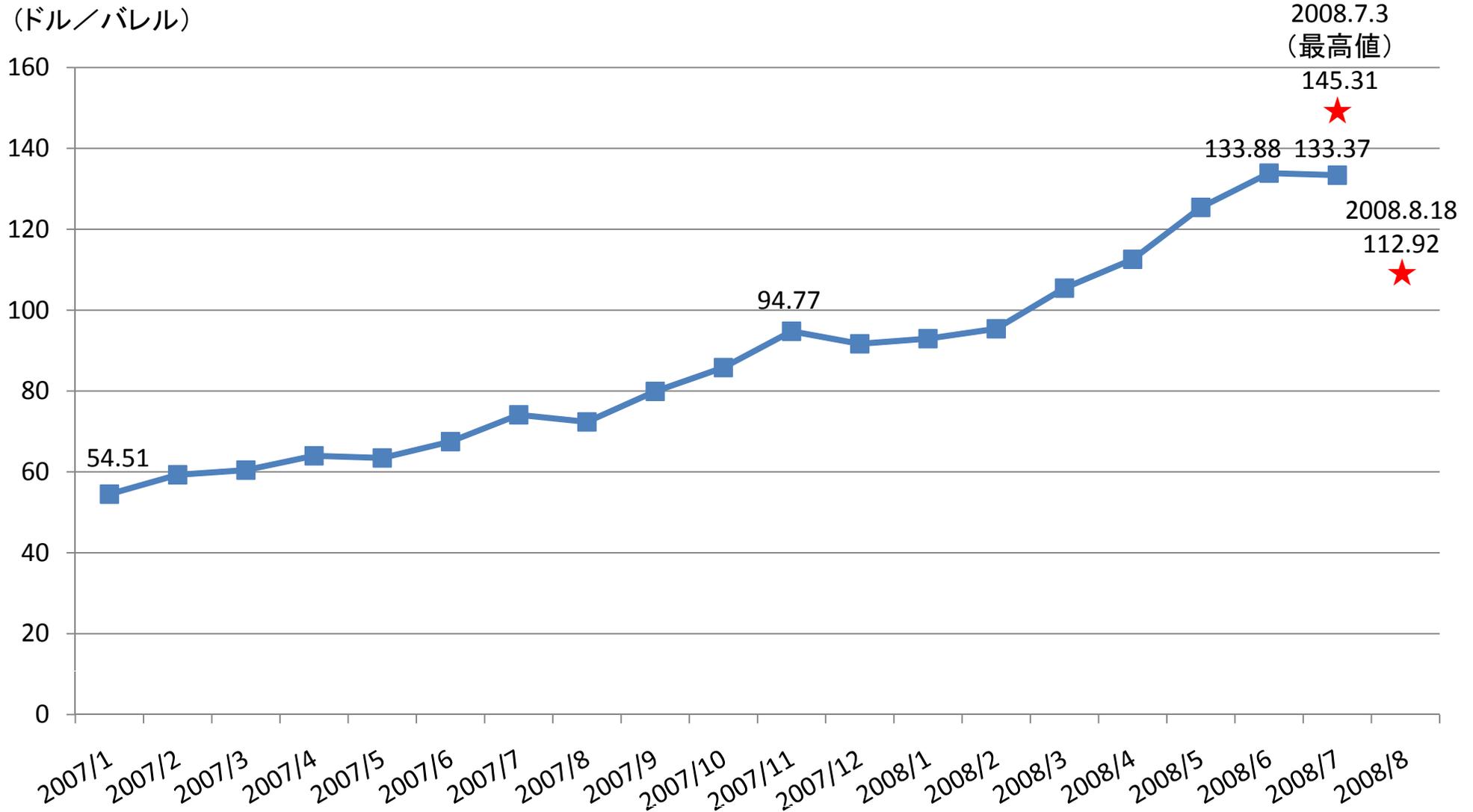
(ドル/バレル)



West Texas Intermediate。ニューヨーク商業取引所(NYMEX)の主要な取引品で、世界の原油価格の有力な指標。

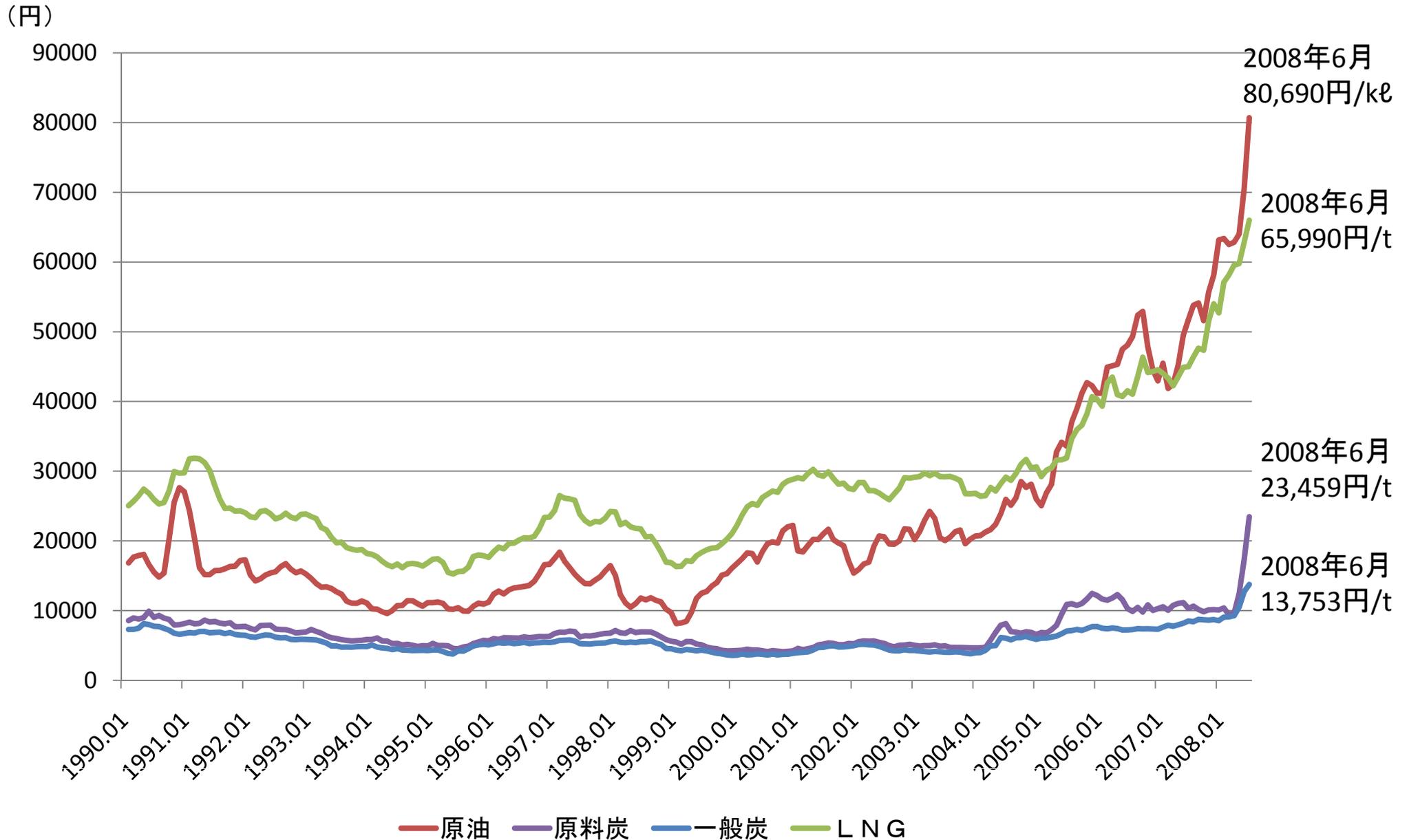
(出典)BP Statistical Review of World Energy 2008²⁹

原油(WTI)価格 月次推移(2007年1月～2008年7月)



West Texas Intermediate。ニューヨーク商業取引所(NYMEX)の主要な取引品で、世界の原油価格の有力な指標。
(出典)米国エネルギー情報庁 30

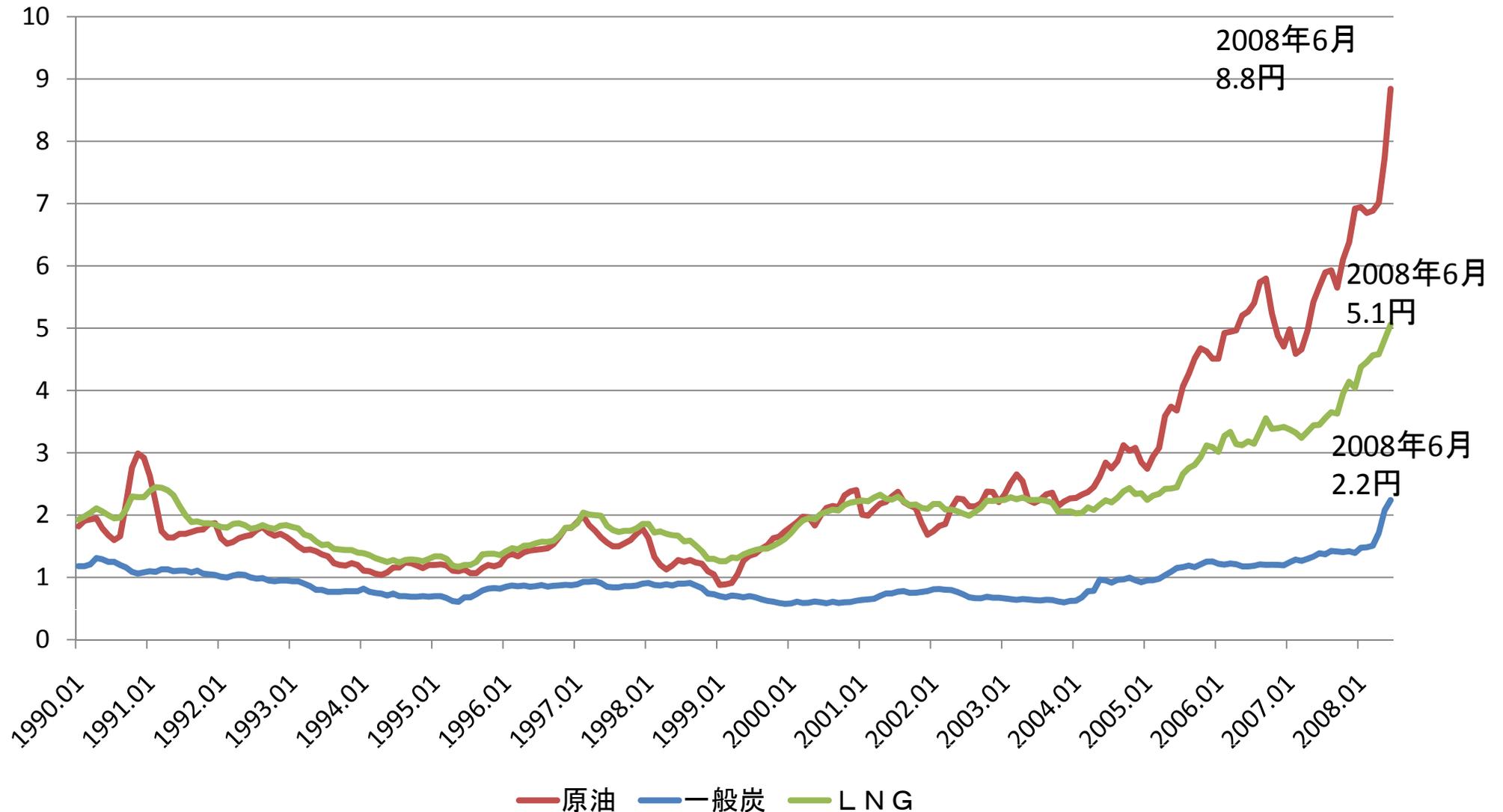
原油、石炭、LNG輸入価格



※日本貿易月表より日本エネルギー経済研究所が計算

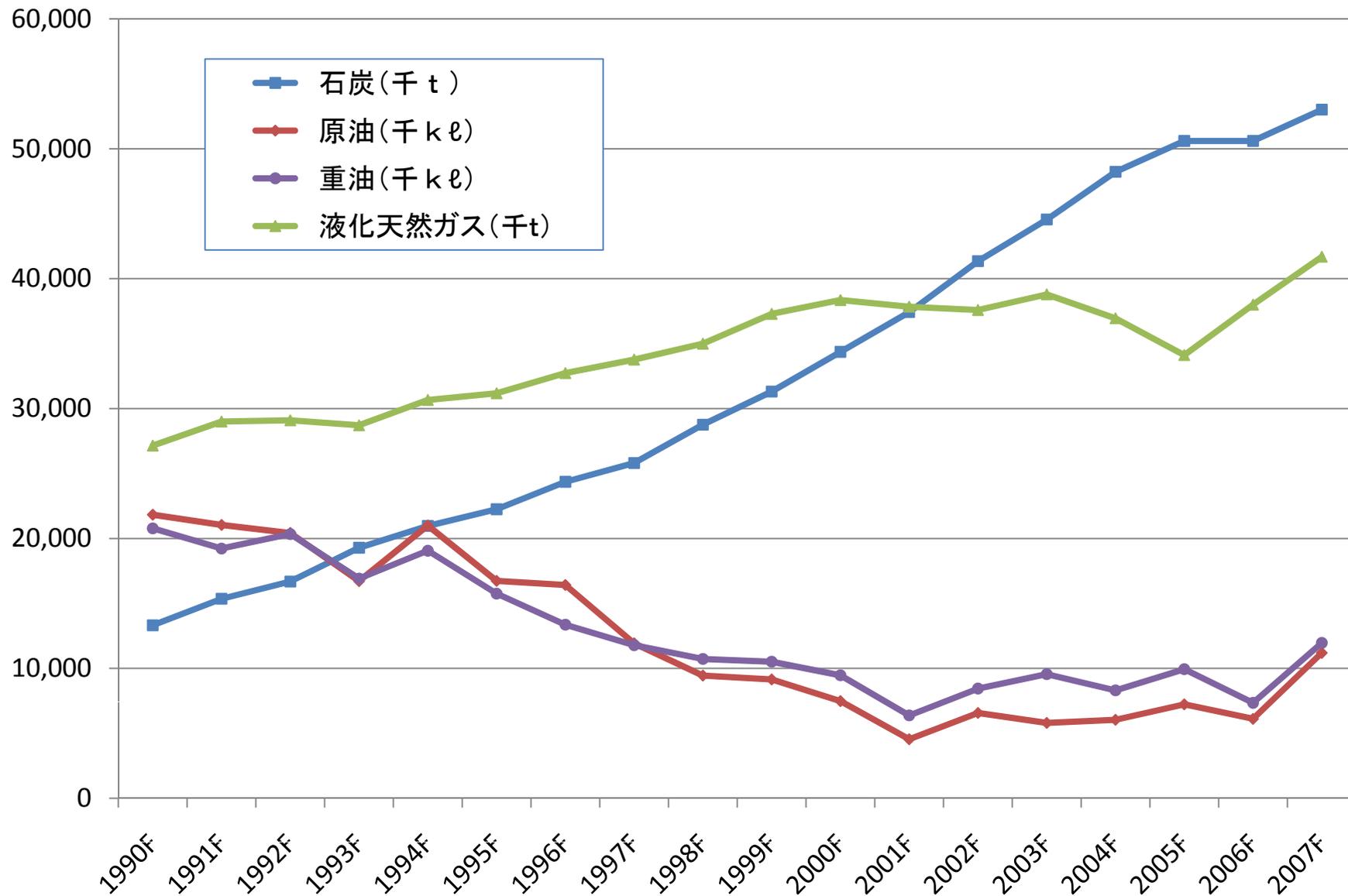
原油、石炭、LNG輸入価格(円/1000kcal)

(円/1000kcal)

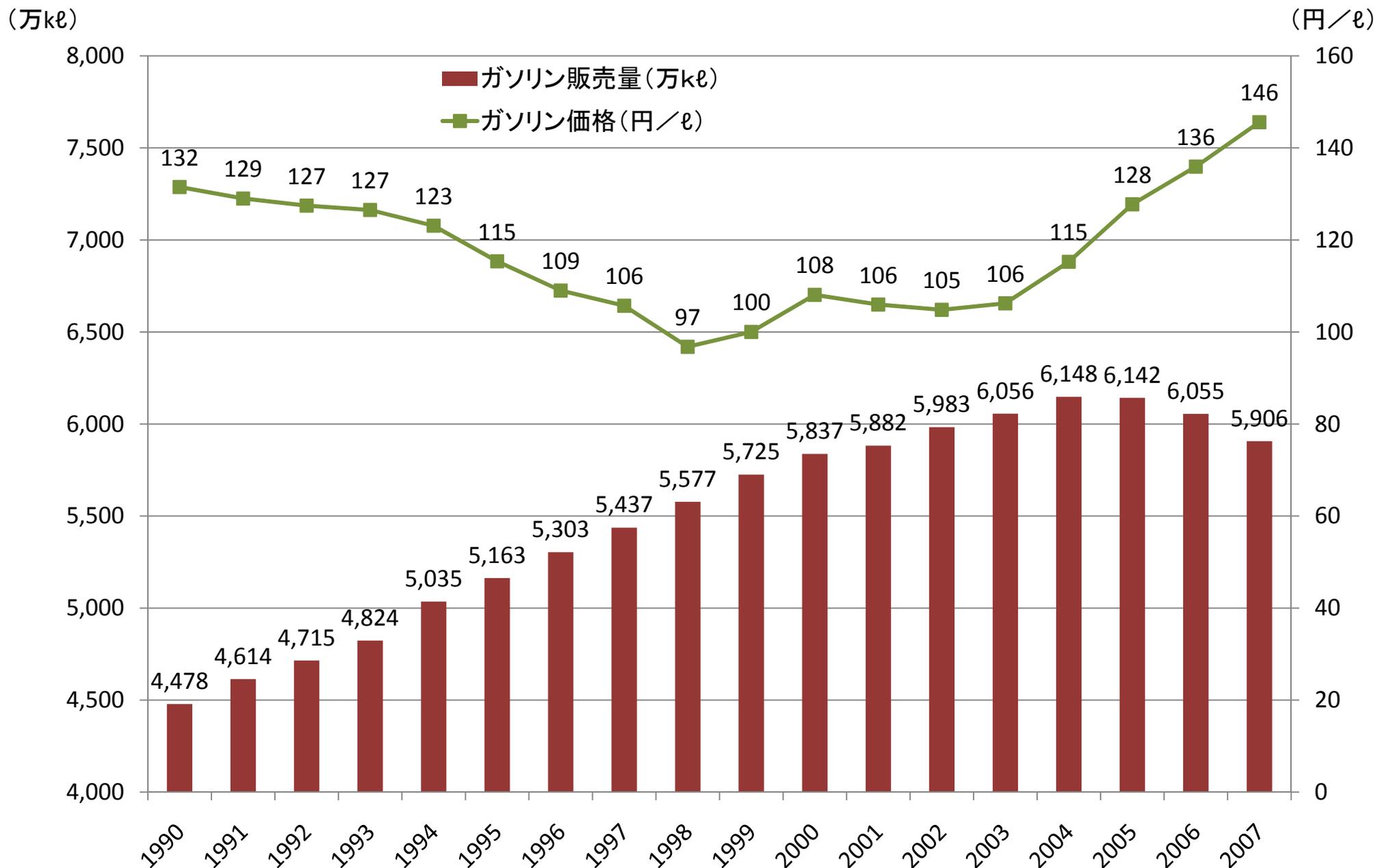


※日本貿易月表より日本エネルギー経済研究所が計算

一般電気事業者の燃料消費実績(10電力会社計)

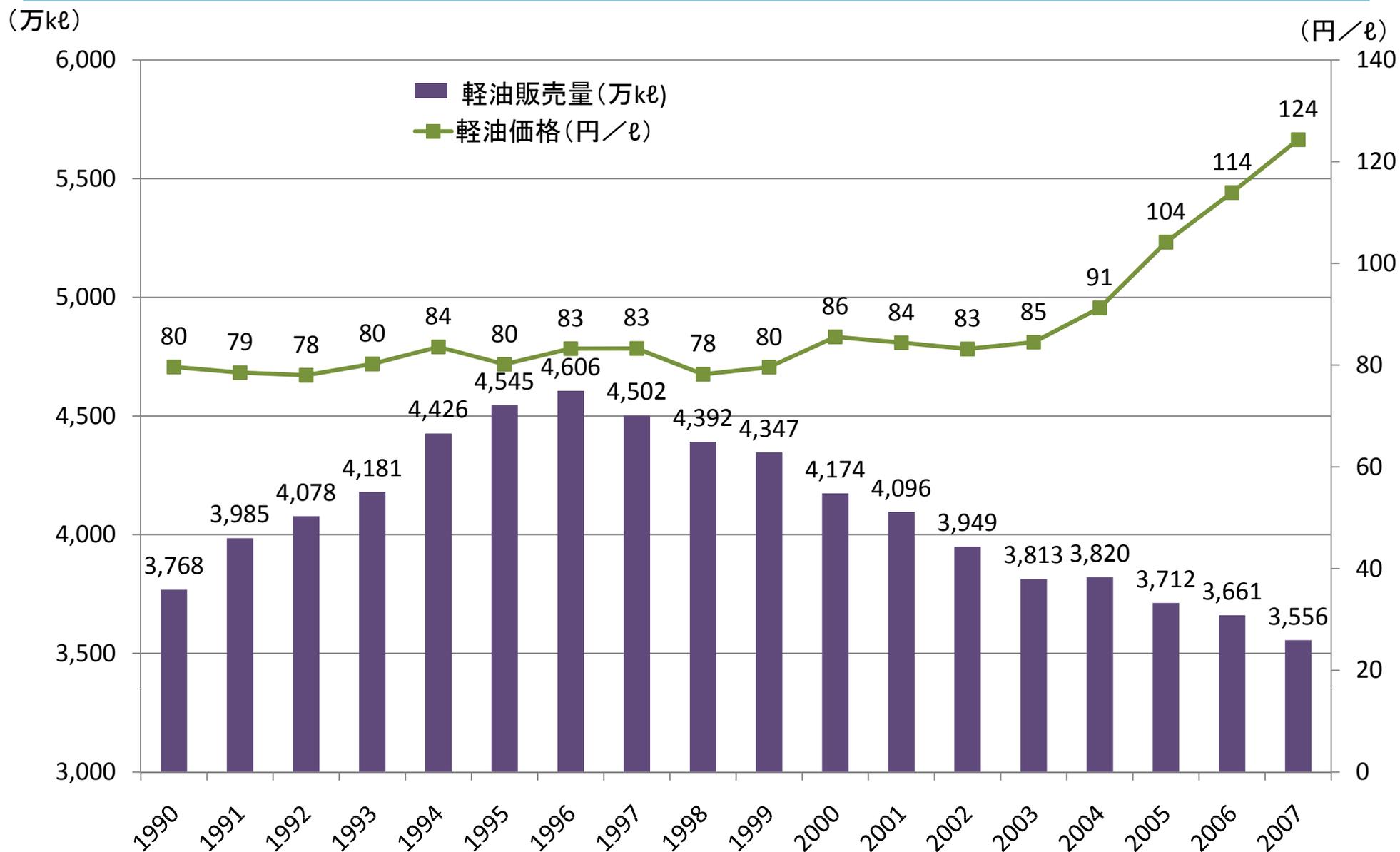


ガソリン価格とガソリン販売量(年度)



(出典) 日本エネルギー経済研究所資料、資源エネルギー庁石油統計速報(20年3月分)より作成

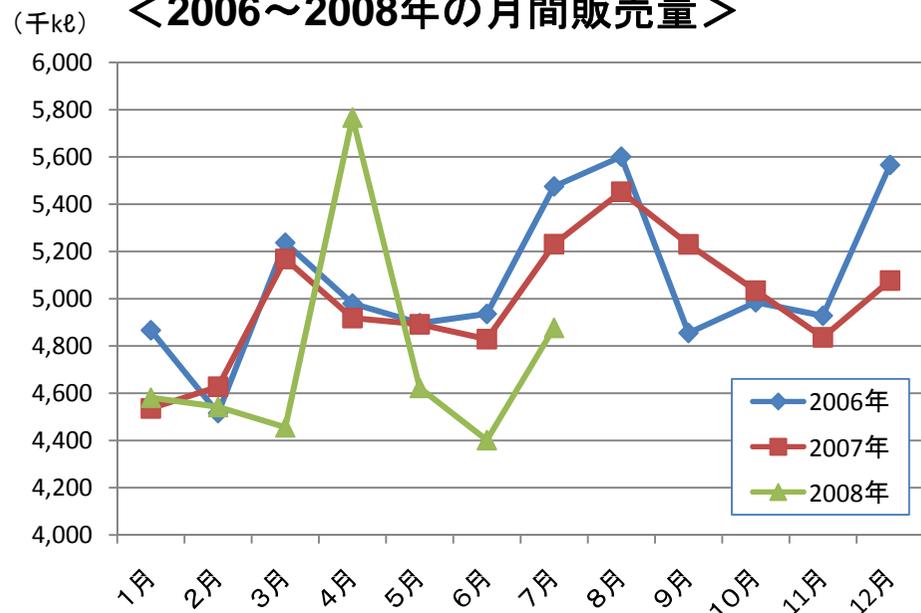
軽油価格と軽油販売量(年度)



(出典) 日本エネルギー経済研究所資料、資源エネルギー庁石油統計速報(20年3月分)より作成

ガソリンの月間販売量(2008年3月～7月)

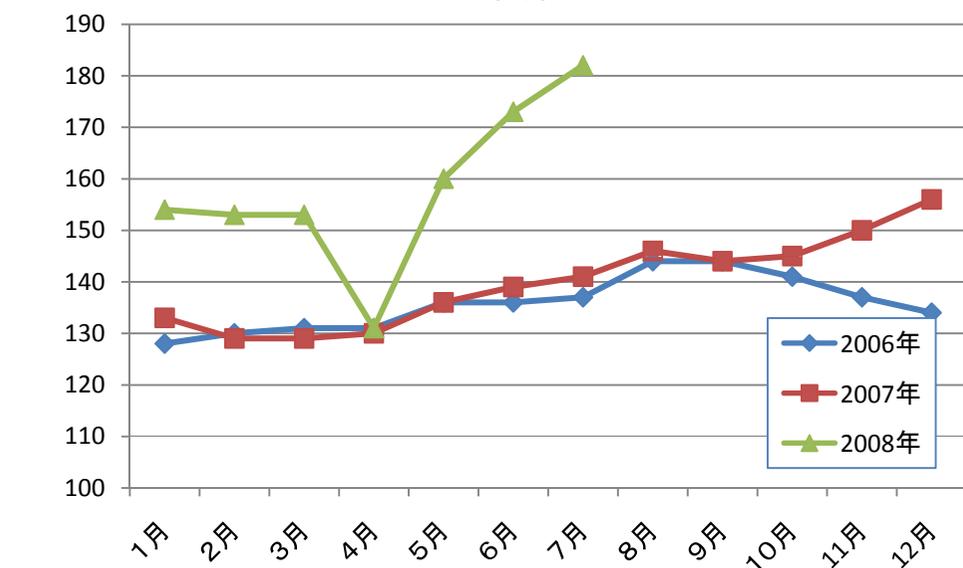
＜2006～2008年の月間販売量＞



＜2008年3～7月の販売量と価格＞

	3月	4月	5月	6月	7月
販売量(千ℓ)	4,456	5,767	4,623	4,401	4,877
(対前年同月比)	(-13.8%)	(+17.3%)	(-5.5%)	(-8.9%)	(-6.8%)
価格(円/ℓ)	153	131	160	173	182
(対前年同月比)	(+18.6%)	(+0.8%)	(+17.7%)	(+24.5%)	(+29.1%)

＜2006～2008年の価格＞



＜3～7月の合計販売量の推移＞

	2006年	2007年	2008年
販売量(千ℓ)	25,523	25,036	24,124
(対前年同期比)	(-0.8%)	(-1.9%)	(-3.6%)

(出典) 日本エネルギー経済研究所資料、資源エネルギー庁石油統計速報より作成

平成20年度経済動向試算(平成20年7月22日内閣府試算)

	19年度 (実績)	20年度 (経済見通し)	20年度 (今回試算)
実質国内総生産	1.6	2.0	1.3
民間最終消費支出	1.4	1.3	1.0
民間住宅	▲13.3	9.0	2.8
民間企業設備	0.0	3.3	0.6
政府支出	0.2	0.1	▲0.3
政府最終消費支出	0.7	1.1	1.1
公的固定資産形成	▲1.8	▲4.9	▲6.4
外需寄与度	1.3	0.4	0.5
名目国内総生産	0.6	2.1	0.3
完全失業率	3.8	3.8	4.0
鉱工業生産	2.6	2.2	0.8
国内企業物価	2.3	0.6	4.1
消費者物価(総合)	0.4	0.3	1.7
GDPデフレーター	▲1.0	0.1	▲1.0

(注1)我が国経済は民間活動がその主体をなすものであること、また、特に国際環境の変化には予見し難い要素が多いことにかんがみ、上表の諸計数はある程度幅を持って考えられるべきものである。

(注2)完全失業率以外は、対前年度比増減率。

(注3)試算に当たっては、既定の経済財政政策を基に以下の前提を置いた。なお、これらの前提は、作業のための想定であって、内閣府としての予測あるいは見通しを示すものではない。

① 円相場:20年度平均106.3円/ドル[経済見通し時111.2円]

(20年7月以後、106.9円/ドル(同年6月1か月間の平均値)で一定と想定。)

② 原油輸入価格:20年度平均127.3ドル/バレル[経済見通し時83.0ドル/バレル]

{ 20年7月以後、132.9ドル/バレル(※)で一定と想定。

{ ※同年6月1か月間のドバイ・スポット価格の平均値に運賃、保険料を付加した値 }